

29 国際ソロプチミストアメリカ日本東リジョン

行動計画記載の内容等	
<p>1 DV(ドメスティックバイオレンス)への活動</p> <p>ホットライン・カード(家庭内暴力の被害者支援を専門として扱っている地域のホットライン避難所、社会福祉事務所等の電話番号を記入したカード)をそれぞれの地域で配付卓話、講演を開催し、DVへの知識、関心度を高める。 ポスター、ちらし等によって、広く地域の方々へ呼びかける。 シェルターへの支援、設置「法律ガイド-女性に対する家庭内暴力」ソロプチミスト編を配付</p>	
<p>2 「女性に機会を与える賞」(WOA)を実施</p> <p>家庭内暴力等によって離婚し、経済的に困難な立場にある女性に技術訓練や教育の資金を提供して、女性のキャリアアップをめざす。</p>	

	16年度の具体的取組内容	実績
1 男女平等参画促進	<p>1-1 女性リーダー養成 1)各クラブで講演会や催し物の企画、開催(継続) 2)種々の会議・委員会への参加(ユニセフ、えがりて、都・県・市の委員会、会議等)(継続)</p> <p>1-2 提唱活動 各地域の男女平等参画条例成立へ向けての提唱や女子差別撤廃条約の「選択議定書」の批准に関する活動等を含む)</p> <p>1-3 永年にわたる地域の女性功労者の表彰(「WHW賞:女性が女性を助ける賞」や「WOA賞:女性に機会を与える賞」授与。ほかにクラブ表彰として「女性栄誉賞、女性の地位向上功労賞」がある。(継続)</p>	<p>1-1 1)各クラブ、講演会や催し物の企画、開催(継続) 2)議会はじめ、様々な会議、委員会へ参加</p> <p>1-2 各地域の男女平等参画委員会に参加 条例作り、各種冊子作成、イベント実施など</p> <p>1-3 女性に機会を与える賞 WOA 10名 女性に変化をもたらす賞 MDW 3名 顕彰</p> <p>・ソロプチミストは全会員職業人であり、多方面でリーダーとして活躍している。</p>
2 社会・地域活動への参画促進	<p>地域の他団体、行政等とタイアップしながら様々な分野(*)で催し物を開催し、女性の社会・地域活動への参加を促進する。(継続)</p>	<p>東リジョン100クラブ中72クラブが、行政、地域団体のプログラムに参加、活動フェスティバル、運動会、お祭り、講演会など</p>

「男女平等参画のための東京都行動計画 平成 16 年度取組実績」

<p>3 家庭との両立支援 (継続)</p>	<p><u>3 - 1</u> 子育てに対する支援 1) クラブで保育所支援 2) クラブで子どものための催し物開催(例: 子どもまつり、教育フォーラム、講演会、 自然体験学習等)(継続) 3) 地域のソロプチミスト文庫増冊(児童図書 コーナー)(継続) <u>3 - 2</u> 介護・高齢者に対する支援 クラブで養護施設、特別養護老人ホーム支援、 訪問(継続)</p>	<p>3 - 1 1) 市(区)私立保育園に支援活動 子育て支援の NPO に対する支援活動 2) クラブで子供のための催物開催(子供まつり、 作文大会、少年院のコンサート、サイエンス ライブ、ユースフォーラム etc) 3) ソロプチミスト文庫(継続) 4) 子供の悩み事相談の窓口開設 3 - 2 老人ホーム、訪問、寄付、イベント参加</p>
<p>4 女性・ 女児の 人権に 関する 活動</p>	<p><u>4 - 1</u> DV、セクシュアル・ハラスメント防止 (継続) 1) DV防止キャンペーン(ホットライン・カー ド配布等)(継続) 2) クラブでDV被害女性へ支援 (例: 自立支援基金設立(複数クラブで)、 保護命令申立て費用貸与基金設立) 3) クラブでシェルター支援(日用品支援、シ ェルター運営管理者への支援) <u>4 - 2</u> 性的商業的搾取・性的虐待防止活動 例: 児童虐待、児童ポルノ禁止法に関する 活動等(継続)</p>	<p>4 - 1 1) DV 防止キャンペーン 100 クラブ中 65% 2) DV 被害女性へ支援、基金 4つの基金(9クラブ) 3) シェルター支援 85% 4 - 2 性的商業的搾取、性的虐待防止活動 1) 冊子「インターネット上の子どもの安全ガイ ド」作成費用を東リジョン援助、冊子はクラ ブが地域学校、児童館などに配布 2) シンポジウム「インターネットと子供ポルノ」 協賛 4 - 3 虐待され、親に捨てられた子供たちのシェルター 支援</p>

*クラブ: 国際ソロプチミスト日本東リジョンは1都8県100クラブ。東京都は35クラブ。

注: 国際ソロプチミストアメリカ連盟の永続テーマ「女性に変化をもたらす」に従って、各クラブがそれぞれに「理解促進」「提唱」「活動」を行っている。(*)プログラム分野には経済的社会的開発、教育、環境、保健、人権/女性の地位、国際親善と理解活動の6委員会があり、さまざまな催し物を企画、開催している。